

# 令和6年度 業務状況説明書

自 令和6年4月 1日  
至 令和6年9月30日

令和6年11月  
川棚町水道事業

## 第一 事業の概況

### 1. 取水の概況について

役場観測機器の降水量を把握した。前期の降水量は、過去10年の平均雨量とほぼ同程度の雨量であり、原水の取水に支障はなく、安定的に給水することができています。

### 2. 給水の概況について

使用水量（有収水量）の概況は、別表1のとおりとなっており、今期の使用水量は1,723,300 m<sup>3</sup>の年間予定に対して866,674 m<sup>3</sup>で50.29%の達成率となっており、前年同期と比較すると7,869 m<sup>3</sup>の減少となっています。

なお、用途別の給水概況は次のとおりです。

#### (1)一般

一般家庭における今期の使用水量は、511,900 m<sup>3</sup>で、予定水量の1,022,800 m<sup>3</sup>に対して50.05%達成率となっており、ほぼ予定どおりの使用水量となっています。

前年同期と比較すると734 m<sup>3</sup>の増加となっています。

住民基本台帳人口集計表（住民係）によると、今期末の世帯数は5,728世帯、人口は13,003人となっており、前年同期は5,737世帯、13,248人となっていますので、世帯数は9世帯減少し、人口は245人減少しており、世帯数、人口ともに減少が進んでいます。

#### (2)事業所

事業所における今期の使用水量は、118,862 m<sup>3</sup>で、予定水量の248,500 m<sup>3</sup>に対して47.83%の達成率となっています。

前年同期と比較すると8,958 m<sup>3</sup>の減少となっています。

主要事業所の中では、ハラサンギョウと国民宿舍くじゃく荘の減少が顕著となっています。

#### (3)官公署

官公署における今期の使用水量は、57,750 m<sup>3</sup>で、予定水量の116,600 m<sup>3</sup>に対し49.53%の達成率となっています。

前年同期と比較すると1,263 m<sup>3</sup>の減少となっています。

主要官公署の中では、長崎川棚医療センターや長崎慈光園の減少が顕著となっています。

#### (4)工場

工場4社における今期の使用水量は、178,162 m<sup>3</sup>で、予定水量の335,400 m<sup>3</sup>に対して53.12%の達成率となっています。

前年同期と比較すると1,618 m<sup>3</sup>の増加となっています。

対象となる4事業所のうち、使用水量の増加が最も顕著であったのが日本ハムファクトリーで、前年同期より1,535 m<sup>3</sup>の増加となっています。

### 3. 施設の保存工事及び改良工事について

#### (1) 保存工事

今期における保存工事の施工内容及び契約などについての概況は、別表2のとおりです。

#### (2) 建設改良工事

##### ①施設改良工事

今期における施設改良工事の施工内容及び契約などについての概況は、別表3のとおりです。

##### ②施設拡張工事

今年度の施設拡張工事は、予定していません。

別表1:用途別使用水量及び使用料金比較表

(単位: m<sup>3</sup>、千円)

区分	期 別	令和5年度		令和6年度		増 減	
		水 量	料 金	水 量	料 金	水 量	料 金
一 般	4月～9月	511,166	95,273	511,900	95,345	734	72
	10月～3月	—	—	—	—	—	—
	年 間	511,166	95,273	511,900	95,345	734	72
	計 画 値	1,039,000	194,421	1,022,800	190,420	△ 16,200	△ 4,001
	達 成 率	49.20%	49.00%	50.05%	50.07%	0.85P	1.07P
事 業 所	4月～9月	127,820	24,302	118,862	22,579	△ 8,958	△ 1,723
	10月～3月	—	—	—	—	—	—
	年 間	127,820	24,302	118,862	22,579	△ 8,958	△ 1,723
	計 画 値	252,000	48,039	248,500	47,500	△ 3,500	△ 539
	達 成 率	50.72%	50.59%	47.83%	47.53%	△ 2.89P	△ 3.05P
官 公 署	4月～9月	59,013	11,130	57,750	10,906	△ 1,263	△ 224
	10月～3月	—	—	—	—	—	—
	年 間	59,013	11,130	57,750	10,906	△ 1,263	△ 224
	計 画 値	122,000	22,882	116,600	22,260	△ 5,400	△ 622
	達 成 率	48.37%	48.64%	49.53%	48.99%	1.16P	0.35P
工 場	4月～9月	176,544	27,093	178,162	28,614	1,618	1,521
	10月～3月	—	—	—	—	—	—
	年 間	176,544	27,093	178,162	28,614	1,618	1,521
	計 画 値	398,000	63,669	335,400	51,750	△ 62,600	△ 11,919
	達 成 率	44.36%	42.55%	53.12%	55.29%	8.76P	12.74P
合 計	4月～9月	874,543	157,798	866,674	157,444	△ 7,869	△ 354
	10月～3月	—	—	—	—	—	—
	年 間	874,543	157,798	866,674	157,444	△ 7,869	△ 354
	計 画 値	1,811,000	329,011	1,723,300	311,930	△ 87,700	△ 17,081
	達 成 率	48.29%	47.96%	50.29%	50.47%	2.00P	2.51P

別表2:保存工事の概況

(単位:円、消費税込)

番号	工事名	工事内容	契約年月日	着工年月日	竣工年月日
			工事費	請負業者名	
1	町道八幡線給水管布設替工事	給水管布設替 L=24.0m	R6. 4. 12	R6. 4. 12	R6. 5. 31
			528,000	青井商事有限会社	
2	惣津地区汚水枝線（その1 2）開削工事に伴う水道管移設工事	仮設工 L=46.1m 本設工 L=14.4m	R6. 6. 3	R6. 6. 4	R7. 1. 31
			946,000	有限会社宮崎設備工業	
3	町道鳥越線配水枝管布設替工事	配水枝管布設替 L=135.7m 既設管接続 n=4箇所	R6. 6. 14	R6. 6. 17	R6. 9. 27
			7,949,000	株式会社大東設備	
4	山道浄水場浄水井1系No.2ポンプモーター更新工事	ポンプモーター更新 n=1基	R6. 6. 7	R6. 6. 7	R6. 9. 27
			770,000	協和機電工業株式会社 大村営業所	
5	町道下百津線給水管布設替工事	給水管布設替 L=3.1m 給水管取出 n=1式	R6. 8. 5	R6. 8. 5	R6. 9. 30
			355,000	株式会社大東設備	
6	町道中倉線緊急修繕工事	緊急修繕 n=1式	R6. 10. 11	R6. 8. 20	R6. 8. 30
			151,800	青井商事有限会社	
7					
8					



## 第二 経理の状況

今期の経理の状況は別表4のとおりとなっています。  
なお、費目ごとの経理の状況は次のとおりです。

### 1. 収益的収入及び支出

#### (1) 水道事業収益

##### ①営業収益

今期の営業収益は、314,530,000円の予算額に対して、160,568,180円となっており、51.05%の達成率となっています。

なお、営業収益の事項別の概況は、次のとおりです。

##### ア 給水収益

今期の給水収益は、157,982,540円となっており、予算額311,930,000円に対する達成率は、50.65%となっています。

##### イ 受託工事収益

今期の受託工事収益は、534,310円となっており、予算額430,000円に対する達成率は、124.26%となっています。

##### ウ 加入金

今期の加入金は、21件1,023,000円となっており、予算額500,000円に対して204.60%の達成率となっています。

##### エ その他の営業収益

今期のその他の営業収益は、手数料381,300円、工事負担金647,030円となっており、予算額1,670,000円に対する達成率は、61.58%となっています。

##### ②営業外収益

今期の営業外収益は、25,970,000円の予算額に対して、8,227,425円の収益となっており、31.68%の達成率となっています。

事項別の内訳は、受取利息が73,595円、雑収益が8,153,830円となっています。

#### (2) 水道事業費用

##### ①営業費用

今期の営業費用は、原水費139,699円、浄水費23,327,680円、配水及び給水費19,167,470円、受託工事費168,857円、総係費28,698,490円を支出しており、今年度予算額351,200,000円に対する執行率は、20.33%

となっています。

## ②営業外費用

今期の営業外費用は、企業債利息 6,014,129 円のみを支出しており、今年度予算額 24,100,000 円に対する執行率は、24.95%となっています。

## ③特別損失

今期の特別損失は、前年度に未収金の二重計上があったため、5,350,904 円執行しています。

## 2. 資本的収入及び支出

### (1) 資本的収入

#### ①企業債

今年度は、企業債借入は予定していません。

#### ②工事負担金

工事負担金は、予算額 2,000,000 円となっていますが、今期における工事負担金は発生していません。

### (2) 資本的支出

#### ①建設改良費

建設改良費は、固定資産購入費 30,280 円を支出しており、今年度予算額 13,777,000 円に対する執行率は、0.22%となっています。

#### ②企業債償還金

今期の企業債償還金は、37,294,176 円を支出しており、今年度の予算額 74,823,000 円に対し、49.84%の執行率となっています。

## 3. 当期純損益

9月末現在の財務諸表は、付属資料1及び付属資料2のとおりとなっています。

営業利益が 78,839,494 円、営業外利益が 970,798 円となっており、経常利益は 79,810,292 円となっています。

なお、特別損失が 5,350,904 円発生していますので、当期純利益は 75,201,529 円となっています。



別表4:経理の状況(令和6年9月30日現在:消費税込み)

【収益的収入】

(単位:千円)

区 分	予 算 額				予算達成額	予算達成率
	当初予算額	補正予算額	流用増減	合 計		
第1款 水道事業収益	340,500	0	0	340,500	168,795	49.57%
第1項 営業収益	314,530	0	0	314,530	160,568	51.05%
第2項 営業外収益	25,970	0	0	25,970	8,227	31.68%

【収益的支出】

(単位:千円)

区 分	予 算 額				予算達成額	予算達成率
	当初予算額	補正予算額	流用増減	合 計		
第1款 水道事業費用	375,300	0	0	375,300	82,777	22.06%
第1項 営業費用	351,200	0	0	351,200	71,412	20.33%
第2項 営業外費用	24,100	0	0	24,100	6,014	24.95%
第3項 特別損失	0	0	0	0	5,351	#DIV/0!

【資本的収入】

(単位:千円)

区 分	予 算 額				予算達成額	予算達成率
	当初予算額	補正予算額	流用増減	合 計		
第1款 資本的収入	2,000	0	0	2,000	0	0.00%
第1項 企業債	0	0	0	0	0	—
第2項 工事負担金	2,000	0	0	2,000	0	0.00%

【資本的支出】

(単位:千円)

区 分	予 算 額				予算達成額	予算達成率
	当初予算額	補正予算額	流用増減	合 計		
第1款 資本的支出	88,600	0	0	88,600	37,324	42.13%
第1項 建設改良費	13,777	0	0	13,777	30	0.22%
第2項 企業債償還金	74,823	0	0	74,823	37,294	49.84%

令和6年度川棚町水道事業会計予定損益計算書（消費税抜き）

（令和6年4月1日から令和6年9月30日まで）

（単位：円）

1 営業収益			
(1) 給水収益	143,620,492		
(2) 受託工事収益	485,742		
(3) 加入金	930,000		
(4) その他の営業収益	1,028,330	146,064,564	
2 営業費用			
(1) 原水費	139,578		
(2) 浄水費	21,125,171		
(3) 配水及び給水費	17,473,859		
(4) 受託工事費	163,990		
(5) 総係費	28,081,585		
(6) 減価償却費	0		
(7) 資産減耗費	0	66,984,183	
営業利益			79,080,381
3 営業外収益			
(1) 受取利息	73,595		
(2) 他会計負担金	0		
(3) 雑収益	7,412,586	7,486,181	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱い諸費	6,014,129		
(2) 雑支出	0	6,014,129	1,472,052
経常利益			80,552,433
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	0		
(3) その他特別利益	0	0	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	5,350,904		
(2) その他特別損失	0	5,350,904	△ 5,350,904
当年度純利益			75,201,529
前年度繰越利益剰余金			100,108,321
当年度未処分利益剰余金			<u>175,309,850</u>

令和6年度川棚町水道事業会計貸借対照表（消費税抜き）  
（令和6年9月30日）

（単位：円）

資 産 の 部		
1 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ 土地		36,705,366
ロ 建物	426,533,368	
減価償却累計額	160,155,401	266,377,967
ハ 構築物	2,654,199,959	
減価償却累計額	1,249,247,128	1,404,952,831
ニ 機械及び装置	1,082,503,939	
減価償却累計額	612,765,250	469,738,689
ホ 自動車及び運搬具	7,700,363	
減価償却累計額	5,831,289	1,869,074
ヘ 据付量水器	24,706,656	
減価償却累計額	12,488,247	12,218,409
ト 器具及び備品	9,940,302	
減価償却累計額	9,412,178	528,124
チ 建設仮勘定		10,155,364
有形固定資産合計		2,202,545,824
(2) 無形固定資産		
イ 電話施設利用権		387,785
無形固定資産合計		387,785
固定資産合計		2,202,933,609
2 流動資産		
(1) 現金預金		799,538,378
(2) 未収金	42,294,571	
未収金貸倒引当金	△ 382,120	41,912,451
(3) 貯蔵品		5,364,901
(4) その他流動資産		5,117,565
(5) 前払金		7,047,800
流動資産合計		858,981,095
資産合計		3,061,914,704

負債の部

3 固定負債		
(1) 企業債	1,237,280,297	
固定負債合計		1,237,280,297
4 流動負債		
(1) 企業債	37,528,594	
(2) 未払金	0	
(3) 前受金	0	
(4) 引当金		
イ賞与引当金	0	0
(5) 預り金	12,070	
(6) その他流動負債	15,244,860	
流動負債合計		52,785,524
5 繰延収益		
(1) 長期前受金	423,916,768	
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 252,481,081	
繰延収益合計		171,435,687
負債合計		1,461,501,508

資本の部

6 資本金		
(1) 資本金	795,635,382	
資本金合計		795,635,382
7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ国庫補助金	0	
ロ工事負担金	50,396,921	
ハ受贈財産評価額	9,238,824	
資本剰余金合計		59,635,745
(2) 利益剰余金		
イ減債積立金	266,042,786	
ロ建設改良積立金	303,789,433	
ハ当年度未処分利益剰余金	175,309,850	
利益剰余金合計		745,142,069
剰余金合計		804,777,814
資本合計		1,600,413,196
負債資本合計		3,061,914,704

### 第三 令和5年度決算状況について

#### 1. 決算認定について

令和5年度決算については、監査委員の審査を経た上で、令和6年9月議会で審議され、10月2日に別添の決算書のとおり認定されました。

#### 2. 決算額について

##### (1) 収益的収入及び支出

##### ①水道事業収益

水道事業収益は、予算額 359,166,000 円に対し、決算額 346,152,356 円となっており、達成率は 96.38%となっています。

項ごとの決算状況は、次のとおりです。

##### ア 営業収益

営業収益は、予算額 332,305,000 円に対し、決算額 314,918,266 円となっており、達成率は 94.77%となっています。

##### イ 営業外収益

営業外収益は、予算額 26,861,000 円に対し、決算額 31,234,090 円となっており、達成率は 116.28%となっています。

##### ウ 特別利益

特別利益は、発生していません。

##### ②水道事業費用

水道事業費用は、予算額 386,013,889 円に対し、決算額 335,217,890 円となっており、執行率は 86.84%となっています。

項ごとの決算状況は、次のとおりです。

##### ア 営業費用

営業費用は、予算額 361,131,889 円に対し、決算額 306,701,742 円となっており、執行率は 84.93%となっています。

イ 営業外費用

営業外費用は、予算額 24,882,000 円に対し、決算額 28,516,148 円となっており、執行率は 114.61%となっています。

ウ 特別損失

特別損失は、発生していません。

(2) 資本的収入及び支出

①資本的収入

資本的収入は、予算額 2,000,000 円に対し、決算額 483,079 円となっており、達成率は 24.15%となっています。

項ごとの決算状況は、次のとおりです。

ア 企業債

企業債による収入は発生していません。

イ 工事負担金

工事負担金は、予算額 2,000,000 円に対し、決算額 483,079 円となっており、達成率は 24.15%となっています。

ウ 固定資産売却代金

固定資産売却代金による収入は発生していません。

②資本的支出

資本的支出は、予算額 109,054,611 円に対し、決算額 80,838,169 円となっており、執行率は 74.13%となっています。

項ごとの決算状況は、次のとおりです。

ア 建設改良費

建設改良費は、予算額 35,160,611 円に対し、決算額 6,944,707 円となっており、執行率は 19.75%となっています。

イ 企業債償還金

企業債償還金は、予算額 73,894,000 円に対し、決算額 73,893,462 円となっており、執行率は 100.00%となっています。

なお、資本的収入額が資本的支出に対して不足する額 80,355,090 円は、過年度分損益勘定留保資金繰越額 79,726,190 円及び当年度分消費税資本的収支調整額 628,900 円で補てんしています。

また、当年度の損益勘定留保資金のうち、補てん財源として使用しなかった 122,444,132 円は、次年度の補てん財源として繰り越すこととなります。

### (3) たな卸資産購入費

たな卸資産購入費は、予算額 5,000,000 円に対し、決算額 1,558,562 円となっており、執行率は 31.17%となっています。

## 3. 損益計算について

令和 5 年度の決算における損益の状況は、決算書の損益計算書に記載のとおりです。

営業損益が 6,769,082 円、営業外利益が 16,953,891 円となっており、経常利益は 10,184,809 円となっています。

特別利益と特別損失は発生しておりませんので、経常利益の 10,184,809 円が純利益となっています。

前年度繰越利益剰余金 89,923,512 円を合わせた令和 5 年度の未処分利益剰余金は 100,108,321 円となっています。

## 4. 資産・負債及び資本について

令和 6 年 3 月 31 日現在の資産・負債及び資本は、決算書の貸借対照表に記載のとおりです。

資産合計は 3,035,975,648 円、負債合計 1,510,763,981 円と資本合計 1,525,211,667 円を合わせた額と整合しています。

なお、未収金の内訳は付属資料 3、未払金の内訳は付属資料 4 のとおりとなっています。

付属資料3

令和5年度決算における未収金の内訳

(単位：円)

3月31日現在

未収金総額 (①～⑦の計)	42,189,241
1. 営業収益の未収金内訳	
(イ) 給水収益	28,522,340
平成19年度	39,690
平成20年度	96,110
平成21年度	144,260
平成22年度	128,720
平成23年度	104,760
平成24年度	68,870
平成25年度	51,800
平成26年度	53,740
平成27年度	57,750
平成28年度	76,450
平成29年度	120,550
平成30年度	125,010
令和元年度	289,820
令和2年度	497,170
令和3年度	682,100
令和4年度	371,380
【過年度分計】	2,908,180 ①
令和5年度	25,614,160 ②
4月～2月分	3,021,760
3月分	22,592,400
(ロ) 受託工事収益	169,947 ③
新設給水工事料	0
(うち3月調定分)	0)
増設変更給水工事料	17,274
(うち3月調定分)	0)
修繕料	152,673
(うち3月調定分)	54,057)
2. 営業外未収金の内訳	
(ハ) 雑入	8,146,050 ④
(可動堰管理費)	8,146,050
(ニ) 消費税還付金	0 ⑤
3. その他未収金の内訳	
(ホ) 3条工事負担金	5,350,904 ⑥
(ヘ) 4条工事負担金	0 ⑦



## 令和5年度における未払金の内訳（税込）

目	節	件数	未払金額（円）	備 考
原 水 費		0	0	
	小 計	0	0	
浄 水 費	通 信 運 搬 費	1	2,620	浄水場電話料
	委 託 料	1	2,952,400	浄水場運転管理業務
	手 数 料	2	165,090	水質検査料、下水道使用料
	修 繕 費	1	242,000	塩素注入点SUS配管取替修繕
	薬 品 費	1	461,131	PAC（ローリー）次亜塩素酸ソーダ
	小 計	6	3,823,241	
配水及び給水費	備 消 品 費	2	57,992	減圧計ほか
	燃 料 費	3	12,000	公用車ガソリン代
	通 信 運 搬 費	5	934,538	テレメータ回線専用料（2・3月分）・光回線使用料（2・3月分）・Web監視装置通信料
	修 繕 費	1	29,700	木場配水池漏電ブレーカー取替修繕
	動 力 費	3	4,127,843	浄水場動力電気料（2・3月分）・ポンプ場動力電気料
	工 事 請 負 費	2	1,853,500	惣津地区配水管布設替工事・町道上組野口線配水枝管布設替工事
	小 計	16	7,015,573	
受 託 工 事 費	修 繕 費	1	1,650	公用車パンク修理代
	材 料 費	1	2,343	セメント
	小 計	1	3,993	
総 係 費	手 当 等	1	20,625	3月分時間外勤務手当
	法 定 福 利 費	3	32,934	会計年度任用職員社会保険料、雇用保険負担金
	旅 費	2	2,200	出張旅費
	備 消 品 費	1	7,350	コピー用紙ほか
	光 熱 水 費	2	24,200	事務所電気料・事務所上下水道使用料
	通 信 運 搬 費	3	56,598	後納郵便料・事務所電話料（2・3月分）
	手 数 料	13	1,069,717	OA機器保守料・口座振替手数料・コンビニ収納手数料等
	賃 借 料	5	491,062	上下水道管理台帳システムリース料、WEB版企業会計システムリース料等
	小 計	30	1,704,686	
営 業 未 払 金	合 計	53	12,547,493	
消 費 税	納 付 消 費 税	1	4,135,600	消費税確定申告額－中間納付額
	小 計	1	4,135,600	
施 設 改 良 費	工 事 請 負 費	2	6,386,600	上組系（堺橋付近）配水管布設替工事（その1）、上組系配水管布設替工事（その2）
	小 計	2	6,386,600	
た な 卸 資 産 購 入 限 度 額	たな卸資産購入限度額	1	43,544	
	小 計	1	43,544	
そ の 他 未 払 金	合 計	4	10,565,744	
総 合 計		57	23,113,237	

